



4月25日は

市議会議員選挙の投票日です。

投票を棄権しないようにしましょう。



いざ、清潔な選挙へ…

贈らない
貰わない
求めない

12月定例会の あらまし

定例会は、12月8日から12月21日までの14日間の会期で開催されました。

藤岡市情報公開条例の制定についてなど31議案が提出されました。

また、議員提出議案として4議案が提出されました。

◆8日〓本会議 会期の決定、議案29件を上程、うち15議案を即決。議員提出議案1件を即決。

◆9日〓総務常任委員会。

◆10日〓経済常任委員会、教務厚生常任委員会。

◆14日〓決算特別委員会。

◆15日〓決算特別委員会。

◆17日〓本会議 一般質問。

◆21日〓本会議、委員会付託、市長提出追加議案14件を可決。議員提出議案3件を即決。

一般質問

三名湖の

管理道路について

岡田 肇

問 元来、三名湖は農業施設でありませう。三名湖の水門

管理の利便性向上のために、堰堤をつなぐわずかな道路が整備されていないので大変な不便を来たしております。藤岡土地改良区から、市長宛にこれが改善のための要望書が提出されていますが、見通しについてうかがいたい。

答 水門の管理は重要であります。今後、藤岡土地改良区と整備方法を協議してまいります。ルートは二つありますが、整備に当り、路線の決定、用地等について改良区、

地域の代表者と協議し、事業実施は、すべての協議が整ったところで高崎土地改良事務所へお願いし、県単事業で施工を計画いたします。



SA、PAに

ついて

岡田 肇

問 高速バスが藤岡市に停車する可能性があるか

うかがいたい。又第三セクターの損失補償契約は市民の血税が抵当であり、大変重要であると思っておりますので、その限度額をうかがいたい。

答 藤岡PAに停留する可能性があると思われるのは、

3路線あります。長野県上田市と東京池袋を結ぶ路線、前橋と成田空港を結ぶ路線、前橋と羽田空港を結ぶ路線であります。二社と打ち合わせしたところ、前向きに検討したいとの事でした。実現に向けて今後も協議を続けていきます。

第三セクターの損失補償の限度額は4億2000万円、金利3.5%以内であります。

財政問題について

川野 盛 幸

問 年度末の財政調整基金の残高、又年度別市税収納額と平成11年度の見通しについて。

答 年度末の財政調整基金残高は約26億円と見込まれ、過去の市税収納額は、平成6年度約69億8000万円、平

成7年度約72億5000万円、平成8年度約74億8000万円、平成9年度約80億4000万円、平成10年度は約73億8000万円程度と予測される。

問 今後の税収の落ち込みに対しての財政運営の総合的な対応策について。

答 市政運営に当っては、この非常事態とも言ふべき財政状況を厳粛に受け止め、経費全般については節減合理化を推進し、各種施策の優先順位についても厳しい選択を行い、財源の重点配分と経費支出を徹底し、市民に信頼される効率的な組織及び事業事務を推進し、今後も一層適切な財政の健全運営を堅持する考えております。

栗須の郷及び

ゆつたり館について

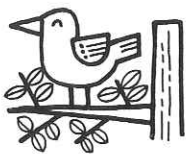
川野 盛 幸

問 両施設の利用状況と管理運営費について伺います。

答 栗須の郷の年間利用者は約9万1000人で収入総額2682万円、支出総額は5187万円であり、内訳は運営委託料2486万円、光熱水費2042万円、他支出659万円である。ゆつたり館は年間1万8349人の利用があり、管理運営費は収入総額315万円に対して支出総額1257万円です。

問 管理運営費の削減策とクリーンなエネルギーであるソーラーシステムの活用について。

答 削減策については人件費部分では清掃業務又パート



業務の一層の合理化を図り、

保守管理委託料についても、
来年度の委託契約の見積額を
取り寄せ、契約内容の細目や
金額の精査を進めております。

光熱水費に於いては、ガス、
重油、電気、ソーラー等の熱
源についてはメリット・デメ
リットがあるが太陽熱は無限
に近いエネルギーであり十分
研究していきたいと思う。

北藤岡駅周辺

区画整理について

清水 保三

問 9月定例会で企画部長
は半数以上の反対があれば、
それを総意として見直します
と答弁しているが、その答弁
に変わりはないか。

答 見直す基準として使っ
たので、区画整理の撤回のつ
もりで使ったものではありません。

ん。

問 考える会から提出され
た撤回を求める署名948名
はすでに有権者の半数を超え
たのではないか。

答 戸数830で、地区内
人は2700人です。議長宛
に出されたもので行政に出さ
れていませんので何とも申し
上げられません。

問 これだけ多くの撤回要
求がある訳だから、市長は撤
回するか断念するか、決断す
べきと思うが。

答 推進委員会もございま
すから、そうしたものを通じ
てこの事業の推進を図って行
きたい。



福祉医療費に

ついて

高橋 恒男

問 県内各市町村では乳児・
幼児の医療費無料化が実施さ
れていますが、藤岡市と沼田
市が最低の水準にあります。

県内11市の乳児・幼児の医
療費は乳児（一歳未満）は入
院・外来とも無料ですが、幼
児（一歳以上小学校就学の始
期）をみますと外来は藤岡市
と沼田市が二歳児で、他市は
三歳児になっています。入院
では藤岡市と沼田市が三歳児
で他市は四歳児になっていま
す。先進の市では外来五歳児・
入院未就学児まで無料化され
ています。

他市で実施されていて藤岡
市はなぜできないのか、年令
の引き上げを行うべきではな

いかをただしました。

答 藤岡市は県の補助金要
綱に沿って行っており、三
歳児の全診療となると、医
療費総額は1億1400万円
でこのうち市負担分が710
0万円ですが、平成11年度か
らは一歳引き上げ三歳児の無
料化を推進していきたい。



介護保険制度に

ついて

高橋 恒男

問 介護保険は平成12年4
月から実施される期限つきで
あり、平成11年10月から介護
を受けられるかどうかの認定

申請の受け付けが始まります。

実施にむけての見通しと、前
回の答弁でホームヘルパーは
相当数不足している。計画策
定委員会に住民代表の参加を
検討することになっていま
すが現在どこまですすんでい
ますか。

答 ホームヘルパーの目標
は36名ですが現在16名確保し
ています。

計画策定では11月1日に設
置要綱をつくり、住民代表の
参加については公募にせず、
具体的に介護を経験されてい
る方を2名ほど委員にしたい。
問 非営利団体（NPO）
の申請が行われているが、市
内にNPOができた場合、こ
の団体との協力をいただけれ
ば被介護者の費用も少なく
なると思うが協力を考えてい
ますか。

答 NPOの方々から参画
したい旨の要請があれば協力
をお願いしたい。

国保問題について

松本 潔

問 藤岡市の国保事業の運営状況は健全ですか。

答 平成9年度決算の形式収支は8357万円の黒字決算となっておりますが、単年度実質収支では4153万円の赤字（形式収支黒字額から前年度繰越金と財政調整基金繰入金を差し引いた額）となり、予断を許さない状況にあります。

問 今後の対応策は。

答 今後は微増ではありませんが医療費増、そして老人保健拠出金の増加、財政調整基金の減少という状況の中で、加入者に応分の負担をお願いせざるを得ない事態となっております。

おります。

問 「金が足りないから負担せよ」では納得いかない。

3億6748万円もある国保税の収入未済額の早期回収、一般会計からの繰入れ、併せて国の負担金増額への努力で、市民にこれ以上負担かけずに行うべきだ。

答 滞納額の整理、国の負担についても努力をしてまいりたいと思っております。

藤岡市指定

ゴミ袋について

吉田 達 哉

問 指定ゴミ袋は炭酸カルシウムを含んでいる為燃焼時の発熱量を下げ、袋の強度が落ち、価格も高くなるので素

材を変えて欲しい。

答 炭酸カルシウムを含まない物の方が柔軟性に富み、丈夫で低価格だが、発熱量が高くなると焼却炉の運転管理に変えられない。

問 ゴミ袋の形が長方形の

為非常に縛りづらく、持ち運びも不便なので、使いやすい物に変えて欲しい。

答 平成12年度から耳つきの使いやすい物に変えたい。

問 商店が使用している買

物袋がそのままゴミ袋として利用できれば家計の負担が減る為指定袋と同じ材質であれば許可したらどうか。

答 収集効率が悪く市外からの持ち込みや分別収集への不徹底につながる為許可できない。

問 ゴミ袋の値段を下げる為競争入札を実施して欲しい。

答 商工会議所と相談し、競争入札できるように努力する。

他市の現況は、4市が個別、富岡が集団、他5市は一部個別。

乳幼児・学童の予防

接種事業について

大戸 敏子

問 今後の対応、予算、無料券配布の基準について。

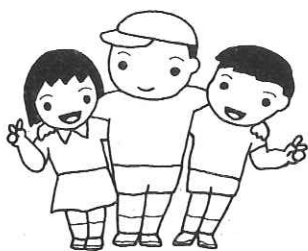
答 来年度より麻疹を個別接種の予定。

全部個別化すると予算は1500万円以上の増加となる見込み。

問 かかりつけ医による無料の個別予防接種を目指して市の現況と他市の現況。

答 副反応事件を契機に平成6年の予防接種法の改正で、三種混合、麻疹、風疹、日本脳炎について、かかりつけ医による個別接種への切り換えが指導。

当市では集団接種が現況。それが出来なかつた児童や困難な子供は公立藤岡総合病院や小児医療センターで個別接



介護保険について

青柳 正 敏

問 介護保険事業は藤岡市

単独で行うのか、要介護認定
審査が大変厳しいと聞いている
が審査に漏れた方への措置

は、介護者の要員は十分なか
かホームヘルパーの資格取得
に財政支援は出来ないものか。

答 介護保険事業は藤岡市

単独で行う。認定審査漏れの方
に対しては十分な措置を検討
したいが一号被保険者（保
険料支払者）の負担上乘せも
含め検討したい。寝たきり在
宅者177名（痴呆者32名含
む）市の福祉サービス受給在
宅介護者518名、施設入所
者277名が支援を受けてい
ます。

財政支援は難しいがホーム
ヘルパー養成講座には講師の
派遣協力等出来る限りの支援
をしてゆきたい。

平成12年からスタートする
介護保険については十分検討
し介護保険認定漏れの方に対
しても福祉行政の後退があつ
てはならないと考え市単独で
の対応を検討して行きたい。



藤岡PA地域拠点

整備事業について

新井 晋十郎

問 藤岡PA地域拠点整備

事業の中の公共施設の位置付
けについてお伺いいたします。

答 藤岡市が行う事業とし
て、仮称花の交流館、産地形
成促進施設、ふれあい広場等
の整備、そして第3セクター

事業として商業観光施設を整
備するものであります。花の
交流館については本事業の中
核施設として位置づけ、身近
にある地域の花を中心に展示
を行い地域の花卉産業の振興
を図る。産地形成促進施設に

等から構成される地域拠点整
備事業です。

藤岡南部土地

改良事業について

塩原 吉 三

問 概要規模について。

答 総面積127ヘクター
ルの圃場整備事業であり内訳
は農用地113・6ヘクター
ルで農用地を担い手に25%以
上の農地を集積する事業であ
り、担い手8名、1生産組合
で32ヘクタールの流動化をは
かる。工期は平成10年～14年
までの5ヶ年を予定。また非
農用地として、住宅団地11ヘ
クター、前橋長瀬バイパス
用地3・5ヘクター、市道
拡幅用地0・4ヘクター、

二男・三男用地1・1ヘクタ
ールの創設を16ヘクター計
画している。

問 住宅団地計画について。

答 平成10年3月5日に企
業局より条件提示され、総合
計画の位置づけ、総面積5ヘ
クター、事業買取単価の調
整、文化財調査を市が負担可
能か、下水処理場を実施可能
かについて達成することが必
要とのことでした。

又、平成10年9月の台風5
号により牛田、川除、本郷地
区に水害が発生し、排水計画
については圃場整備と平行し
て早期に神田・尻無川の改修
を行う考えであります。



議案等審議結果(12月定例会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告16号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
報告17号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市税条例の一部改正)	承認(全員一致)
第 62号	藤岡市議会議員及び藤岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 63号	藤岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	否決(全員一致)
第 64号	藤岡市行財政改革審議会設置条例の制定について	否決(全員一致)
第 65号	藤岡市情報公開条例の制定について	可決(全員一致)
第 66号	藤岡市個人情報保護条例の制定について	可決(全員一致)
第 67号	藤岡市情報公開・個人情報保護審議会条例の制定について	可決(全員一致)
第 68号	藤岡市情報公開・個人情報保護運営審議会条例の制定について	可決(全員一致)
第 69号	藤岡市立図書館篤志文庫基金設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 70号	藤岡市中小企業設備近代化資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 71号	藤岡市小口資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 72号	藤岡市労働環境整備資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 73号	藤岡市コミュニティ・センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 74号	群馬県市町村総合事務組合規約の変更について	可決(全員一致)
第 75号	字の区域の変更について	可決(全員一致)
第 76号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
第 77号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
第 78号	平成10年度藤岡市一般会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第 79号	平成10年度藤岡市学校給食センター特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第 80号	平成10年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
第 81号	平成9年度一般会計歳入歳出決算認定について	認定(賛成多数)
第 82号	平成9年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
第 83号	平成9年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
第 84号	平成9年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
第 85号	平成9年度藤岡市烏川橋梁整備特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
第 86号	平成9年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について	認定(賛成多数)
第 87号	平成9年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(賛成多数)
第 88号	平成9年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
第 89号	藤岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 90号	平成10年度藤岡市一般会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議員提出議案		
第 6号	道路整備推進と道路特定財源制度維持に関する意見書の提出について	可決(全員一致)
第 7号	麦の政府買い入れの継続を求める意見書の提出について	可決(全員一致)
第 8号	食糧自給率を引き上げ、日本の食と農を守る意見書の提出について	可決(全員一致)
第 9号	遺伝子組み換え作物の、公的検知機関設置のための意見書の提出について	可決(賛成多数)
請 願		
第 3号	自主流通米の「値幅制限」廃止をやめ、麦の政府買入の継続を求める請願	一部採択(全員一致)
第 4号	食糧自給率を引き上げ、日本の食と農を守る請願	採択(全員一致)
陳 情		
第 2号	「国民の祝日に関する法律」の改正の実現に関する陳情	不採択(全員一致)
第 6号	遺伝子組み換え作物の、公的検知機関設置のための意見書提出に関する陳情	採択(賛成多数)

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局(☎1211内線361)へ

- 委員長 川野 盛幸
副委員長 坂本 忠幸
委員 吉田 遠哉
久保 信夫
高橋 良男
高橋 恒男
平井 徳廣
茂木 寿雄

編集後記

「市議会だより」第5号をお届け致します。本号は平成10年の12月定例会においての一般質問と、その答弁を中心に掲載しましたが、紙面の制約がある為に大変短く、要旨だけになっております。

今年はずいぶん早いです。景気もうさぎ年にあやかかって良くなる事を祈念し、また市民の皆様が今年一年健康で過ごせるようお祈りいたします。

ヨーロッパでは、今年1月1日から11ヶ国が参加する単一通貨ユーロが誕生しました。これは世界で初めての試みであり、他の国からも期待と注目を集めています。我が藤岡市議会でも明るい話題を皆様へ提供できる様に努力したいと思っておりますので今後とも宜しくお願い申し上げます。